

教育・学習支援システム若手研究者のマインドセット【ディスカッション】  
大学院進学を考える学生の背中を押す「ひとこと」を探そう【ディスカッション】

オーガナイザ :

教育・学習支援システム若手の会 : 山元 翔 (近畿大学) , 田和辻 可昌 (早稲田大学)

人材育成委員会 : 小西 達裕 (静岡大学) , 布施 泉 (北海道大学) , 光原 弘幸 (徳島大学)

本セッションは、(1) 教育・学習支援システム若手の会セッションと、(2) 教育システム情報学会人材育成委員会セッションの2部構成となっています。前半部は若手の会がオーガナイズし、博士課程への進学や若手研究者として生きていく上で大切なマインドセットについて議論します。後半部は JSiSE 人材育成委員会がオーガナイズし、大学院進学を考える学生の「背中を押してあげる」指導法について意見交換を行います。

**(1) 教育・学習支援システム若手研究者のマインドセット【ディスカッション】 9:00-10:40**

本会は、教育・学習支援システム研究に従事、もしくは興味を持つ若手が集まり、研究の質向上や研究者間のネットワーク構築、博士進学支援の強化を目指すコミュニティです。現在博士課程の学生不足と我が国の研究競争力不足が問題視されております。学生や社会人は博士課程進学の意義を感じられず、若手研究者も研究室運営や業務等に追われて研究に専心しづらい人も少なくはないでしょう。その中で我々は、自分自身、そして集団としてどのようなマインドセットを持ち、あるいは持つと良いのでしょうか？我々は本分野の持続的な活性化に繋げるための試みとして、「本分野において研究者を目指す人、活躍する人のマインドセット」をテーマとし、本分野への「参入」と「成長」のポイントとなる、「博士への進学」、「教員の様々なマネジメント」にフォーカスを当てました。本分野で活躍されビジネスの現場もご存知の先生と我々若手の会で、様々な学生、若手研究者のご意見を元に議論していきます。博士への進学を検討している方々は勿論のこと、進学を悩んでいる、あるいは検討していない皆様、就職後の業務に不安や悩みを抱えた博士の学生や、まさに業務に苦勞されている研究者の皆様のご参加をお待ちしております。

登壇者 : 仲林 清 (千葉工業大学) , 山元 翔 (近畿大学) , 田和辻 可昌 (早稲田大学)

※ 教育・学習支援システム若手の会 : <https://sites.google.com/view/yelsswakate/>

**(2) 大学院進学を考える学生の背中を押す「ひとこと」を探そう【ディスカッション】 10:50-11:50**

日本の大学院進学率は2018年統計によればOECD加盟国中29位と、決して高い水準にあるとはいえません。日本の研究力を向上させるには、次世代を担う研究者をめざしての大学院進学の実績がひとつの鍵となるでしょう。

また教育学習支援システムという研究分野は、文系から理工系までの幅広い分野をカバーする学際的領域ですが、文系学部では比較的大学院進学者が少ないこともあって、本来であれば進学をめざしてよい学生の中にも、情報不足により初めから学部卒業時点の就職しか視野に入れていない方が少なくないように思われます。そのためこの情報不足を補うための進路指導は大変重要です。

このセッションでは、教員や指導者の立場にある会員の皆様が学生の進路指導をされる際のご参考となるように、主として学部3~4年生に対して修士課程進学を視野に入れることを促す指導方法、その決め手となる「ひとこと」について講演とディスカッションを行います(社会人大学院入学者、博士課程進学者も話題に含めます)。

プログラム構成

- ・開会のことばと主旨説明 (5分)
- ・講演1 : 教育学習支援システム分野の理工系学生に修士進学の背中を押すひとこと (10分)  
仲林 清 (千葉工業大学)

- ・講演 2 : 教育学習支援システム分野の文系学生に修士進学の背中を押すひとこと(10分)  
笠井 俊信 (岡山大学)
- ・講演 3 : 教育学習支援システム分野の女子学生に修士進学の背中を押すひとこと(10分)  
真嶋 由貴恵 (大阪府立大学)
- ・会員・フロアから : 「私の院進学時に背中を押してくれた指導者のひとこと」紹介(10分)
- ・自由討論(15分)